

県民健康調査甲状腺検査サポート事業の実施状況について

平成 29 年 6 月 5 日

県民健康調査課

1 事業概要

(1) 事業目的

県民健康調査甲状腺検査の二次検査後に生じた経済的負担に対して支援を行うとともに、保険診療に係る診療情報を県民健康調査の基礎資料として活用させていただき、将来にわたる県民の健康の維持・増進を図ることとする。

(2) 事業内容

- ・ 甲状腺がん（疑い）に係る保険診療の医療費等に対する支援金の交付
- ・ 県民健康調査甲状腺検査後の治療等に関する情報の活用

(3) 対象者

以下のすべてに該当する方を対象とする。ただし他の公的制度（こどもの医療費助成事業、生活保護、帰還困難区域等に係る一部負担金免除等）により医療費の全額助成を受けている方は対象にならない。

- ア 県民健康調査甲状腺検査を受けている方
- イ 県民健康調査甲状腺検査二次検査において、甲状腺しこり等（結節性病変）があり、経過観察や治療を医師から勧められている方
- ウ 甲状腺検査二次検査実施医療機関又はその医療機関から紹介のあった医療機関に通院・入院している（していた）方

(4) 事業開始

平成 27 年 7 月 10 日

2 平成 27・28 年度の実施状況（本事業に申請のあった情報）

(1) 支援金交付状況

- ア 交付件数 延べ 225 件（平成 27 年度 121 件、平成 28 年度 104 件）
- イ 交付人数（実人数） 192 名
- ウ 交付時年齢 18～24 歳（震災当時の年齢 13 歳～18 歳）

(2) 手術事例状況

- ア 手術を含む交付件数 67 件（実人数 67 名）
（平成 27 年度 42 件、平成 28 年度 25 件）
- イ 術時年齢 18 歳～23 歳、震災当時年齢 14 歳～18 歳
- ウ 病理診断結果
甲状腺がん 62 件（乳頭がん 61 件、低分化がん 1 件）
甲状腺がん以外 5 件（濾胞腺腫等）